

警 防



## 警 防 活 動 の 概 要

都市構造や社会環境等の変化に伴い、災害の発生要因は複雑多様化しており、従来にも増して的確な災害対応が求められており、様々な災害に対応できる強靱な消防部隊の育成を図っている。

また、道内の災害発生時における相互応援体制の確立、さらに、全国で大規模災害が発生した場合に応援出動する緊急消防援助隊に66隊（令和3年4月1日現在）を登録するとともに、応援を受ける場合の受援計画を作成し、全国的な災害対応体制を確立するなど、警防体制の充実強化に努めている。

このような中、本市における令和2年中の火災出動等の概要は次のとおりである。

### 1. 消防隊の出動状況

総出動件数は9,036件（火災376件、救助1,477件、危険排除7,183件）で1日平均24.6件、約1時間に1回出動しており、前年比出動件数は422件減少（火災31件減、救助157件減、危険排除234件減）となっている。

第2出動以上の火災は9件で、前年より7件減少した。

また、総出動隊数は、28,113隊（火災3,152隊、救助9,006隊、危険排除15,955隊）で、前年比1,920隊減少している。

※ 危険排除出動とは、火災現象の見られない事象「非火」及びガス漏えい、危険物の流出等に消防隊が出動したものをいう。

### 2. 焼損面積（建物）に対する使用水量

建物火災の焼損面積2,652㎡に対する使用水量は2,300,260ℓと前年比135,165ℓ減少し、焼損面積1㎡当たりの使用水量は867.4ℓと前年比633.5ℓの増となっている。

### 3. 火災出動時における現場到着までの所要時間

消防隊の出動から現場到着までの平均所要時間は、最先着隊6.2分で前年比0.5分増となっており、最後着隊11.9分で前年比0.2分の減となっている。

### 4. 火災出動時における現場到着から現場引揚げまでの所要時間

消防隊の現場到着から現場引揚げまでの平均時間は、129.4分で前年比1.7分の減、また、消防隊の出動から帰署（所）までの平均時間は147.8分で前年比1.4分の減となっている。

### 5. 警戒パトロールの実施状況

火災の早期発見と災害発生時の初動体制の強化を図るため、12,060回の警戒パトロールを実施した。

## 行政 区 別 火 災

行政 区	出動件数 (件)	出動人員 (人)	出 動 隊			
			総 数	指 揮 隊	ポンプ群隊	救 助 隊
<b>総 数</b>	<b>654</b>	<b>21,771</b>	<b>6,796</b>	<b>830</b>	<b>3,682</b>	<b>691</b>
中 央	97	3,094	1,339	128	674	138
北 東	90	3,176	1,046	159	625	87
白 石	127	4,716	979	112	528	85
厚 別	75	2,203	829	100	475	60
豊 平	31	1,491	257	33	132	46
清 田	56	2,079	912	115	533	62
南 西	37	937	228	22	95	50
手 稲	59	1,402	321	36	183	32
	42	1,465	554	87	262	93
	40	1,208	331	38	175	38

(注) 受付時に火災事案として覚知した出動状況を示す。  
 ポンプ群隊とは、水槽隊、化学・水槽隊、ポンプ隊をいう。  
 その他とは、大型水槽隊、高発泡・照明隊、支援工作隊、調査隊等をいう。

## 行政 区 別 火 災

行政 区	出動件数 (件)	出動人員 (人)	出 動 隊			
			総 数	指 揮 隊	ポンプ群隊	救 助 隊
<b>総 数</b>	<b>376</b>	<b>12,518</b>	<b>3,153</b>	<b>371</b>	<b>1,768</b>	<b>303</b>
中 央	56	1,787	482	57	248	37
北 東	52	1,835	453	55	262	46
白 石	73	2,711	674	78	393	60
厚 別	43	1,263	307	37	175	32
豊 平	18	866	216	28	110	28
清 田	32	1,188	303	35	168	30
南 西	21	532	127	17	75	16
手 稲	34	808	203	17	123	15
	24	837	212	26	118	22
	23	691	176	21	96	17

(注) 消防部隊が対応した結果、火災扱いとした出動状況を示す。

## 指令状況（令和2年中）

数 (隊)		
はしご 屈折隊	救急隊	その他
<b>709</b>	<b>629</b>	<b>255</b>
155	101	143
71	87	17
115	111	28
98	76	20
22	22	2
133	69	-
7	45	9
21	24	25
56	56	-
31	38	11

## 出勤状況（令和2年中）

数 (隊)			放水状況			
はしご 屈折隊	救急隊	その他	件数 (件)	隊数 (隊)	使用ホース (本)	使用水量 (ℓ)
<b>231</b>	<b>295</b>	<b>185</b>	<b>166</b>	<b>476</b>	<b>4,359</b>	<b>2,684,620</b>
64	36	40	19	60	504	142,000
27	43	20	20	60	522	217,980
49	61	33	34	134	1,550	1,636,550
19	26	18	17	39	313	128,510
16	17	17	8	28	193	126,600
24	32	14	15	35	262	38,530
3	14	2	9	13	86	6,700
7	18	23	20	49	411	264,100
14	23	9	13	27	220	42,150
8	25	9	11	31	298	81,500

月別火災防ぎよ

月及び種別	出動件数 (件)					隊数 (隊)		人員	
	総数	第1	第2	第3	第4	出動	防ぎよ	出動	
<b>総数</b>	<b>376</b>	<b>367</b>	<b>8</b>	<b>1</b>	-	<b>3,152</b>	<b>2,606</b>	<b>12,518</b>	
建物火災	<b>252</b>	245	6	1	-	2,667	2,196	10,570	
建物以外の火災	<b>124</b>	122	2	-	-	485	410	1,948	
1月	建物	26	25	1	-	-	256	216	1,008
	建物以外	7	7	-	-	-	22	17	85
2月	建物	21	20	1	-	-	251	198	949
	建物以外	7	7	-	-	-	21	17	83
3月	建物	24	23	1	-	-	193	158	753
	建物以外	8	8	-	-	-	12	11	46
4月	建物	28	26	1	1	-	350	319	1,426
	建物以外	22	21	1	-	-	118	97	477
5月	建物	17	17	-	-	-	160	122	640
	建物以外	16	16	-	-	-	50	47	205
6月	建物	18	18	-	-	-	180	147	705
	建物以外	17	17	-	-	-	72	54	269
7月	建物	21	21	-	-	-	205	164	782
	建物以外	8	8	-	-	-	49	45	208
8月	建物	15	15	-	-	-	193	171	745
	建物以外	10	9	1	-	-	53	48	214
9月	建物	15	14	1	-	-	176	140	688
	建物以外	8	8	-	-	-	21	13	87
10月	建物	23	23	-	-	-	240	202	986
	建物以外	8	8	-	-	-	33	29	138
11月	建物	17	17	-	-	-	158	112	626
	建物以外	7	7	-	-	-	10	8	38
12月	建物	27	26	1	-	-	305	247	1,262
	建物以外	6	6	-	-	-	24	24	98

状 況（令和2年中）

(人)	放 水 状 況						月及び種別
	防ぎよ	件数 (件)	隊数 (隊)	延時間 (分)	口数 (口)	使用ホース (本)	
<b>10,662</b>	<b>166</b>	<b>477</b>	<b>18,454</b>	<b>489</b>	<b>4,350</b>	<b>2,684,620</b>	<b>総 数</b>
8,967	94	348	15,033	361	3,468	2,300,260	建 物 火 災
1,695	72	129	3,421	128	882	384,360	建物以外の火災
875	10	58	3,286	64	616	265,850	1月 { 建 物 建物以外
70	5	6	46	7	25	6,300	
765	6	24	1,136	23	259	127,650	2月 { 建 物 建物以外
68	3	3	28	3	21	3,500	
643	6	17	450	18	126	62,900	3月 { 建 物 建物以外
43	3	3	83	3	17	7,700	
1,319	12	81	6,248	90	1,095	1,414,880	4月 { 建 物 建物以外
408	15	35	1,054	32	320	141,600	
506	6	14	135	14	90	13,400	5月 { 建 物 建物以外
195	6	11	223	10	41	20,300	
604	6	22	367	18	142	51,700	6月 { 建 物 建物以外
210	12	14	256	15	74	35,980	
644	10	19	248	20	156	29,600	7月 { 建 物 建物以外
193	7	17	473	18	197	49,980	
677	8	18	192	17	132	17,040	8月 { 建 物 建物以外
196	4	15	830	16	42	52,000	
561	4	22	875	25	207	87,030	9月 { 建 物 建物以外
57	6	6	50	7	28	5,300	
862	10	18	190	18	199	14,810	10月 { 建 物 建物以外
125	6	8	44	8	63	6,300	
457	3	3	22	3	22	1,400	11月 { 建 物 建物以外
32	1	1	5	1	5	800	
1,054	13	52	1,884	51	424	214,000	12月 { 建 物 建物以外
98	4	10	329	8	49	54,600	

火 災 防 ぎ よ 活 動

区 分	総 数	建 物
出 動 関 係		
出 動 件 数 (件)	376	252
出 動 隊 数 (隊)	3,152	2,667
出 動 人 員 (人)	12,518	10,570
1 件 当 たり { 出 動 隊 数 (隊)	8.4	10.6
{ 出 動 人 数 (人)	33.3	41.9
1 件 当 たり 平 均 乗 車 人 員 (人)	4.0	4.0
防 ぎ よ 関 係		
防 ぎ よ 隊 数 (隊)	2,606	2,196
防 ぎ よ 人 員 (人)	10,662	8,967
放 水 件 数 (件)	166	94
放 水 隊 数 (隊)	477	348
放 水 時 間 (分)	18,454	15,033
使 用 ホ ー ス (本)	4,350	3,468
使 用 水 量 (ℓ)	2,684,620	2,300,260
放 水 口 数 (口)	489	361
出 動 1 件 当 たり { 防 ぎ よ 隊 数 (隊)	6.9	8.7
{ 防 ぎ よ 人 員 (人)	28.4	35.6
放 水 1 件 当 たり { 放 水 隊 数 (隊)	2.9	3.7
{ 使 用 水 量 (ℓ)	16,172.4	24,470.9
{ 放 水 口 数 (口)	2.9	3.8
防 ぎ よ 従 事 率 { 隊 (%)	82.7	82.3
{ 人 員 (%)	85.2	84.8
放 水 隊 1 隊 当 たり { 放 水 時 間 (分)	38.7	43.2
{ 使 用 水 量 (ℓ)	5,628.1	6,609.9
{ 使 用 ホ ー ス (本)	9.1	10.0
焼 損 面 積 (㎡)	2,652	2,652
焼 損 面 積 1 ㎡ 当 たり の 使 用 水 量 (ℓ)	1,012.3	867.4
放 水 隊 1 隊 当 たり の 消 火 面 積 (㎡)	5.6	7.6
出 動 件 数 に 対 す る 放 水 件 数 比 (%)	44.1	37.3
出 動 隊 数 に 対 す る 放 水 隊 数 比 (%)	15.1	13.0



状 況 (令和2年中)

建 物 以 外	摘 要
124	
485	
1,948	
3.9	出動隊数を出動件数で除したもの
15.7	出動人員を出動件数で除したもの
4.0	出動人員を出動隊数で除したもの
410	
94	
72	
129	
3,421	
882	
384,360	
128	
3.3	防ぎよ隊数を出動件数で除したもの
0.8	防ぎよ人員を出動件数で除したもの
1.8	放水隊数を放水件数で除したもの
5,338.3	使用水量を放水件数で除したもの
1.8	放水口数を放水件数で除したもの
84.5	防ぎよ隊数を出動隊数で除したもの
4.8	防ぎよ人員を出動人員で除したもの
26.5	放水時間を放水隊数で除したもの
2,979.5	使用水量を放水隊数で除したもの
6.8	使用ホースを放水隊数で除したもの
-	
-	使用水量を焼損面積で除したもの
-	焼損面積を放水隊数で除したもの
58.1	放水件数を出動件数で除したもの
26.6	放水隊数を出動隊数で除したもの

火災による水利使用状況（令和2年中）

（単位：ℓ）

月 別	総 数	消火栓	防火水槽	その他の水利	自己水槽
<b>総 数</b>	<b>2,685,120</b>	<b>2,542,030</b>	<b>16,500</b>	-	<b>126,590</b>
1 月	272,150	253,750	6,500	-	11,900
2 月	131,150	129,950	-	-	1,200
3 月	70,600	65,100	-	-	5,500
4 月	1,556,480	1,526,030	-	-	30,450
5 月	33,700	30,000	-	-	3,700
6 月	87,680	64,700	10,000	-	12,980
7 月	79,580	71,620	-	-	7,960
8 月	69,040	58,500	-	-	10,540
9 月	92,330	84,830	-	-	7,500
10 月	21,110	18,400	-	-	2,710
11 月	2,200	2,200	-	-	-
12 月	269,100	236,950	-	-	32,150

行政区別火災以外（危険排除）の出動状況（令和2年中）

行政区	出動件数 (件)	出動隊数 (隊)	出動人員 (人)	事 故 種 別 (件)															
				自火報の非火災報	危険物の流出等	ストーブ等の異常燃焼	蒸気・煙	ガス漏れ	排水関係	異臭	虚報・誤報	電気関係	ガス漏れ警報設備	漏電火災警報器	防犯ベル	風水害	倒壊関係	救急支援	その他
総 数	7,183	15,955	61,735	1,610	693	27	184	42	11	74	256	49	28	5	7	13	3	2,240	1,941
中 央	1,075	2,609	9,822	377	81	3	36	4	2	15	41	9	5	1	1	3	-	252	245
北	994	2,168	8,332	186	108	2	24	4	3	9	33	7	2	2	1	-	-	305	308
東	922	2,045	7,933	214	120	2	18	7	-	13	34	8	3	-	2	3	2	267	229
白 石	849	1,815	7,117	223	70	4	27	5	1	15	27	8	4	-	1	1	-	233	230
厚 別	454	1,017	3,989	81	31	3	9	2	2	5	16	4	-	-	-	-	-	168	133
豊 平	801	1,895	7,421	213	92	5	32	8	3	6	27	3	6	-	1	1	1	213	190
清 田	369	801	3,328	57	41	1	11	1	-	2	13	-	3	1	-	1	-	120	118
南	598	1,235	4,733	72	42	1	5	4	-	2	21	1	1	-	-	1	-	229	219
西	619	1,340	5,071	135	64	2	9	5	-	6	36	5	1	-	1	2	-	222	131
手 稲	502	1,030	3,989	52	44	4	13	2	-	1	8	4	3	1	-	1	-	231	138

主要警防資機材現有状況 (令和3年4月1日現在)

資機材名		総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
消火器具	無反動管 そ う	52	-	5	8	6	6	3	6	3	6	4	5
	二股分岐管	79	-	10	11	9	7	5	7	7	11	6	6
	自給式消火バケツト	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	空中消火タック	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	C1級軽可搬消防ポンプ	3	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-
	B3級軽可搬消防ポンプ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	背負式放水器	94	-	12	-	-	-	50	-	-	12	10	10
	組立水槽 1t	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	組立水槽 10t	11	-	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
	自動回転放水銃	7	-	1	-	-	1	2	1	1	-	1	-
	ラインプロポーションナー	52	-	5	8	6	5	3	6	3	7	4	5
	エアフォームノズル 200型	50	-	5	8	6	5	3	6	3	6	3	5
	エアフォームノズル 400型	7	-	3	-	-	2	-	-	-	-	2	-
	エアフォームノズル 800型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エアフォームノズル 1000型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
防水シール	382	-	37	54	50	40	26	43	24	50	31	27	
一般救助器具	かぎ付はし	35	-	4	4	2	3	3	3	4	5	3	4
	二連はし	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	三連はし	73	-	9	10	8	7	5	8	5	9	6	6
	ワイヤーはし	12	-	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
	空気式救助マット	11	-	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1
	救命索発射銃	10	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	サバイバーズリング	15	2	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	救助用縛帯	87	10	10	11	8	7	5	8	5	11	5	7
	簡易縛帯	12	-	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
	平担架	14	-	2	2	1	1	1	2	1	1	2	1
バスケット担架	21	-	3	1	1	1	2	3	2	5	1	2	
四つ折り担架	104	-	11	21	9	8	6	20	6	10	7	6	
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	104	-	15	15	9	9	7	9	6	14	8	12
	可搬ウインチ	14	-	3	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	マンホール救助器具	10	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	マット型空気ジャッキ	13	-	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	小型マット型空気ジャッキ	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	大型油圧式救助器具一式	13	-	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
救助用支柱器具	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
切断用器具	エンジンカッター	77	1	10	11	8	7	5	9	5	9	6	6
	ガソリン溶断器	5	-	-	1	-	-	1	1	1	-	1	-
	酸素溶断器	5	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-	1
	ガス溶断器	9	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	チェーンソー	68	1	1	10	8	7	8	8	5	9	5	6
	根切機	20	1	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	鉄線カッター	69	-	2	10	8	7	5	10	5	9	6	7
	空気切断機	11	-	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1
	バッテリー式セイバーソー	11	-	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
	コンクリートチェーンソー	9	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
破壊用器具	万能斧	95	1	9	10	13	7	7	11	8	13	6	10
	ハンマ	69	-	2	11	9	7	5	9	6	8	7	5
	携帯用コンクリート破壊器具	12	-	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
	ハシ	17	-	5	2	1	1	1	3	1	1	1	1
	ハンマドリル	21	-	5	2	2	2	2	2	1	2	2	1

資機材名		総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
測定器具	生物剤検知器	4	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	可燃性ガス測定器	75	-	11	10	8	7	5	8	5	9	6	6
	化学剤検知器	9	-	7	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	有毒ガス測定器	15	-	1	3	1	1	1	4	1	1	1	1
	放射線測定器	83	-	23	24	2	2	1	23	2	2	2	2
	放射線計	204	-	61	42	10	10	10	30	10	11	10	10
呼吸保護用器具	空気呼吸器	291	2	35	39	32	27	21	31	21	35	24	24
	空気ボンベ (FRP)	1,110	2	134	134	168	94	81	116	86	117	98	80
	空気ボンベ (スチール)	91	-	14	10	18	6	6	22	-	3	6	6
	酸素呼吸器	49	-	9	4	5	5	4	4	5	4	4	5
	簡易呼吸器	240	-	20	33	26	21	21	24	18	32	24	21
	替え式防じんマスク	342	-	57	44	36	30	26	32	24	37	28	28
	送排風機	12	-	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1
放射線用防じんマスク	55	-	5	5	5	10	5	5	5	5	5	5	
隊員保護用器具	耐電手袋	72	-	7	7	7	7	7	7	7	9	7	7
	耐電衣	20	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	耐電ズボン	20	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	耐電長靴	42	-	4	4	4	4	4	4	4	6	4	4
	感染防止用ゴーグル	296	-	67	37	31	33	16	27	16	34	15	20
	携帯警報器	241	-	30	34	26	23	18	28	17	28	17	20
	防毒マスク	101	-	48	24	-	-	-	24	5	-	-	-
	化学防護服	235	-	58	78	2	7	7	50	7	12	7	7
	アスベスト対応防毒衣	40	-	5	5	5	5	5	5	-	5	-	5
	陽圧式化学防護服	56	-	18	5	4	4	4	5	4	4	4	4
	耐熱防護服	41	-	7	2	6	7	2	2	2	4	5	4
	放射線防護服	40	-	7	5	2	3	2	7	2	7	2	3
	放射性物質防護衣	45	-	5	5	5	5	5	5	5	-	5	5
	シットハネ	104	19	7	5	5	5	6	5	6	24	6	16
切削防止用保護衣	72	1	9	10	8	7	5	7	5	9	5	6	
その他の救助器具	投光器一式	108	-	14	15	10	9	8	14	7	15	9	7
	携帯投光器	79	-	10	13	5	5	6	13	6	11	5	5
	充電式懐中電灯	135	-	16	14	19	10	9	15	11	21	5	15
	携帯拡声器	129	-	18	16	14	13	10	13	8	16	9	12
	携帯無線機	686	81	61	69	76	65	51	62	43	76	44	58
	緩降機	21	-	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2
	発電機	119	-	18	19	10	10	8	15	7	15	8	9
	シートベルトカッター	14	-	3	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	雪中検索棒	144	3	12	15	6	16	3	12	6	35	15	21
	可搬式ブローア	21	-	6	3	1	1	1	3	1	3	1	1
	高度救助資機材	簡易画像探査機 I 型	8	-	1	1	-	1	1	1	1	-	1
画像探査機 II 型		3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
画像探査機 II 型		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地中音響探知機		4	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-
熱画像直視装置		15	-	3	2	1	1	1	3	1	1	1	1
夜間用暗視装置		3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
電磁波探査装置		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二酸化炭素探査装置		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水中探査装置		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地震警報機	4	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
水難救助器具	ドライスーツ (潜水救助用)	22	-	-	-	11	11	-	-	-	-	-	-
	ドライスーツ (流水救助用)	28	4	-	-	12	12	-	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	16	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-
	救助者救命胴衣	307	5	31	42	36	32	22	30	18	38	27	26
	救助者用胴付長靴	299	-	31	42	34	31	22	30	18	38	27	26
	要救助者用救命胴衣	64	-	6	9	12	6	4	6	3	8	5	5
	水中投光器 (ライト)	14	-	-	-	7	7	-	-	-	-	-	-
	水中通話装置一式	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	救命浮環	36	1	5	4	4	6	2	4	2	4	2	2
	救命ボート	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	救命ボート	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	水難救助用担架	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	水中探査装置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水中テレビカメラ	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
山岳救助器具	ウイーンチ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	GPS	10	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3
	ビーコン	32	5	-	-	-	-	-	-	-	18	-	9

消火薬剤関係一覧 (令和3年4月1日現在)

品名	総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
水溶性液体用泡消火薬剤 (ℓ)	<b>5,298</b>	720	620	620	540	310	350	459	140	660	499	380
水成膜消火薬剤 (ℓ)	<b>9,277</b>	6,317	300	420	340	260	220	300	220	380	220	300
高発泡消火薬剤 (ℓ)	<b>3,140</b>	2,540	-	-	600	-	-	-	-	-	-	-
たん白泡消火薬剤 (ℓ)	<b>2,720</b>	-	500	-	-	500	1,220	-	-	-	500	-
粉末消火薬剤 (kg)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラスA泡消火剤 (ℓ)	<b>6,867</b>	-	967	1,093	719	607	396	778	450	675	534	648
流出油処理剤 (kg)	<b>1,772</b>	-	162	317	185	134	102	185	146	241	151	149
油吸着マット (枚)	<b>5,863</b>	-	815	772	748	524	1,014	371	316	432	334	537

水防資器材現有状況（令和3年4月1日現在）

品名	水防倉庫	総計	幌西	あいの里	雁来	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
フルコン(枚)		10,986	1,135	805	1,036	992	2,555	931	939	1,243	500	850
作成済土のう(袋)		10,422	876	942	1,425	1,190	398	1,190	722	1,890	752	1,037
鉄杭(本)	1.2m	1,054	92	127	118	39	120	80	122	153	115	88
鉄杭(本)	1.8m	560	60	57	60	48	60	45	64	70	45	51
鋼管(本)		525	40	83	92	139	23	29	46	30	21	22
塩化ビニール管(本)		303	36	38	38	42	15	32	30	40	-	32
軟鉄線(kg)		890	55	130	150	145	5	40	100	90	105	70
針金(kg)		720	100	-	150	100	-	-	70	30	120	150
剣先スコップ(丁)		367	42	40	42	36	23	37	31	50	30	36
角スコップ(大)(丁)		320	32	26	34	35	30	23	40	42	30	28
角スコップ(小)(丁)		265	25	31	27	23	28	23	29	27	26	26
大ハンマー(丁)		39	5	4	5	5	5	4	4	1	4	2
つるはし(丁)		142	15	15	16	14	13	12	12	17	14	14
唐鍬(丁)		48	4	5	5	5	3	10	4	4	4	4
大工斧(丁)		57	6	6	6	6	5	7	5	6	5	5
手斧(丁)		48	6	6	6	5	4	5	4	5	4	3
マサカリ(丁)		9	-	-	5	-	-	-	-	-	4	-
草刈カマ(丁)		248	20	20	20	26	41	22	21	31	41	6
玄能(丁)		61	7	2	7	4	1	7	11	8	9	5
ナタ(丁)		5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3
クリッパー(丁)		24	2	3	1	4	3	3	3	1	2	2
しの(丁)		66	8	4	8	7	7	11	7	3	5	6
多辺刃ショベル(丁)		20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
金テコ(丁)		10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
腰鋸(丁)		110	11	11	10	11	10	11	10	13	11	12
ペンチ(丁)		66	8	3	8	8	6	7	5	8	8	5
長柄カマ(丁)		32	2	3	3	1	2	3	5	9	2	2
掛矢(個)		115	12	12	12	10	12	10	14	10	12	11
ビニールシート(枚)		194	16	16	14	23	23	15	16	20	35	16
水防用砂(m³)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

品名	水防倉庫											
	総計	幌西	あいの里	雁来	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	
救命胴衣(着)	458	40	56	63	93	30	38	30	39	36	33	
救命浮環(個)	19	2	4	3	3	1	1	1	1	-	3	
排水バケツ(個)	19	2	2	3	3	1	-	1	1	4	2	
救助用ロープ(巻)	11	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
標識ロープ(巻)	12	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	
水防旗(枚)	36	4	4	4	3	3	2	4	4	4	4	
救命ボート(アルミ)(隻)	17	2	3	2	2	1	1	1	1	1	3	
救命ボート(ゴム)(隻)	3	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	
救命ボート(FRP)(隻)	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
救命ボート(高性能)(隻)	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
船外機(台)	5	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	
水中ポンプ(台)	18	2	2	2	5	1	1	1	2	1	1	
排水ポンプ(台)	31	4	4	4	6	2	2	1	4	2	2	
発電機(機)	3	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
防財布(枚)	10	1	1	1	1	-	-	1	3	1	1	
携帯メガホン(個)	9	1	1	1	1	1	-	1	1	1	1	
チェーンブロック(個)	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
ワンタッチ式リヤカー(台)	9	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	
携行缶(個)	20	2	3	2	2	2	2	1	1	3	2	
かご車(台)	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	



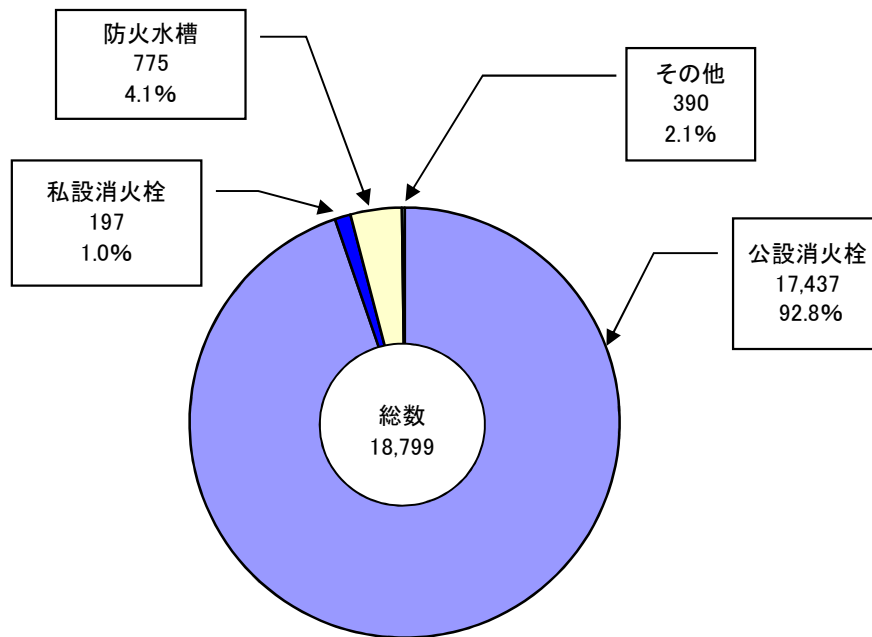
消 防 水 利 の 概 要

現在、本市における消防水利の主軸となっているのは消火栓である。消火栓設置については、水道局における水道管延長計画に合わせて行っており、令和2年度は公設消火栓10基の増設があった。令和3年4月1日現在の消防水利状況は次のとおりである。

消 防 水 利 状 況

(単位：基、か所、%)

種 別	R3. 4. 1現在	R2. 4. 1現在	増 △ 減	
<b>総 数</b>	<b>18,799</b>	<b>18,792</b>	<b>7</b>	
公設消火栓	単口	13,617	13,608	9
	双口	3,820	3,819	1
私設消火栓	単口	155	160	-5
	双口	42	42	-
防火水槽	公設	666	664	2
	私設	109	109	-
井 戸	-	-	-	
池 沼	14	14	-	
受 水 槽	376	376	-	



消防水利一覧 (令和3年4月1日現在)

種 別	合 計	消 火 栓 (基)							防 火 水 槽 (基)			そ の 他
		小 計	公 設			私 設			計	公設	私設	
			計	単口	双口	計	単口	双口				
<b>総 計</b>	<b>18,799</b>	<b>17,634</b>	<b>17,437</b>	<b>13,617</b>	<b>3,820</b>	<b>197</b>	<b>155</b>	<b>42</b>	<b>775</b>	<b>666</b>	<b>109</b>	<b>390</b>
局 消防学校	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
中央署計	2,063	1,881	1,840	1,460	380	41	32	9	29	23	6	153
中央												
消防係	427	331	328	240	88	3	-	3	2	1	1	94
桑園	466	433	408	332	76	25	22	3	7	5	2	26
宮の森	254	244	244	210	34	-	-	-	6	6	-	4
豊水	288	266	266	202	64	-	-	-	1	-	1	21
幌西	285	273	273	230	43	-	-	-	9	7	2	3
山鼻	343	334	321	246	75	13	10	3	4	4	-	5
北署計	2,682	2,465	2,430	1,964	466	35	9	26	184	145	39	33
北												
消防係	296	288	287	229	58	1	1	-	4	4	-	4
あいの里	352	297	297	230	67	-	-	-	50	44	6	5
篠路	610	552	552	451	101	-	-	-	51	51	-	7
屯田	396	375	375	282	93	-	-	-	16	16	-	5
新琴似	355	343	343	296	47	-	-	-	12	12	-	-
新光川	154	148	148	114	34	-	-	-	6	3	3	-
新川	268	252	252	222	30	-	-	-	16	14	2	-
幌北	251	210	176	140	36	34	8	26	29	1	28	12
東署計	2,363	2,247	2,212	1,744	468	35	30	5	89	76	13	27
東												
消防係	528	508	505	410	95	3	-	3	15	14	1	5
丘珠	313	288	287	210	77	1	-	1	22	22	-	3
栄	441	423	423	353	70	-	-	-	18	18	-	-
北栄	209	200	199	164	35	1	1	-	6	6	-	3
札幌苗穂	426	410	404	305	99	6	6	-	10	10	-	6
苗穂	446	418	394	302	92	24	23	1	18	6	12	10
白石署計	1,955	1,868	1,866	1,509	357	2	2	-	53	43	10	34
白石												
消防係	582	556	556	459	97	-	-	-	16	15	1	10
元町	246	237	237	198	39	-	-	-	2	2	-	7
菊水郷	336	322	322	270	52	-	-	-	11	6	5	3
北郷	529	513	513	413	100	-	-	-	12	12	-	4
東白石	262	240	238	169	69	2	2	-	12	8	4	10
厚別署計	1,208	1,118	1,117	800	317	1	1	-	70	59	11	20
厚別												
消防係	638	590	589	422	167	1	1	-	34	27	7	14
厚別西	227	207	207	157	50	-	-	-	17	17	-	3
もみじ台	343	321	321	221	100	-	-	-	19	15	4	3
豊平署計	1,901	1,783	1,758	1,413	345	25	24	1	83	70	13	35
豊平												
消防係	609	596	595	479	116	1	1	-	9	8	1	4
美園	192	181	180	137	43	1	1	-	9	3	6	2
平岸	303	289	289	233	56	-	-	-	8	6	2	6
西岡	526	481	481	389	92	-	-	-	35	35	-	10
東月寒	271	236	213	175	38	23	22	1	22	18	4	13
清田署計	1,204	1,093	1,088	817	271	5	5	-	87	84	3	24
清田												
消防係	674	609	604	455	149	5	5	-	46	45	1	19
北野塚	238	221	221	158	63	-	-	-	13	13	-	4
里塚	292	263	263	204	59	-	-	-	28	26	2	1
南署計	1,868	1,757	1,708	1,238	470	49	48	1	96	85	11	15
南												
消防係	323	315	268	175	93	47	47	-	7	4	3	1
澄川	243	233	233	186	47	-	-	-	10	8	2	-
川沿	452	417	415	303	112	2	1	1	31	29	2	4
定山溪	106	99	99	53	46	-	-	-	2	2	-	5
藤野	427	407	407	298	109	-	-	-	18	17	1	2
石山	317	286	286	223	63	-	-	-	28	25	3	3
西署計	1,940	1,873	1,871	1,457	414	2	2	-	42	40	2	25
西												
消防係	770	751	750	570	180	1	1	-	5	5	-	14
八軒野	336	322	322	261	61	-	-	-	8	7	1	6
西野	360	352	351	281	70	1	1	-	3	3	-	5
平和	474	448	448	345	103	-	-	-	26	25	1	-
手稲署計	1,614	1,548	1,547	1,215	332	1	1	-	42	41	1	24
手稲												
消防係	266	262	261	215	46	1	1	-	3	3	-	1
曙	322	305	305	243	62	-	-	-	11	11	-	6
稲穂	392	369	369	283	86	-	-	-	18	17	1	5
前田	300	286	286	208	78	-	-	-	4	4	-	10
西宮の沢	334	326	326	266	60	-	-	-	6	6	-	2

## 救急業務の概要

救急業務は、昭和38年に消防機関の業務として法制化されたところであるが、本市においては昭和33年から救急業務を開始しており63年が経過している。

この間、社会環境の著しい進展と多岐にわたる消防行政の中で救急業務の占める割合は極めて重要なものとなり、今日では地域住民の日常生活にとって不可欠な業務として定着している。

このような中、平成3年4月の「救急救命士法」制定により、救急隊員の行う応急処置が拡大した。平成13年には、救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質を保障する体制であるメディカルコントロール体制構築が総務省消防庁から通知され、平成14年12月には総務省消防庁と厚生労働省の合同検討会である「救急救命士の業務のあり方等に関する検討会」報告書により、包括的指示下での除細動及び気管挿管が認められた。この報告書の発出に伴い、厚生労働省令施行規則が改正され、平成15年4月1日からは包括的指示下での除細動、平成16年7月1日からは気管挿管が可能となった。さらに平成18年4月1日からは薬剤投与、平成26年4月1日からは心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が可能となった。

以上のような情勢に対応するため、本市においては、高規格救急自動車の整備、救急救命士の養成を推進するとともに、平成7年10月には救急ワークステーションを市立札幌病院の敷地内に開設するなど、救急隊員の教育訓練の充実、医療機関との連携強化を図り、市民生活の安全確保に努めている。また、令和元年11月25日からは、市内での救急要請輻輳時において、消防車と救急車の「乗換運用」を試行実施している。さらに、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、札幌市保健福祉局から患者移送に係る協力依頼を受け、令和2年2月10日から患者の移送業務に当たっている（「新型コロナウイルス感染症の移送に関する覚書」締結）。

令和2年中における救急自動車による救急活動概要は、次のとおりである（札幌市保健福祉局からの協力依頼に基づく新型コロナウイルス感染症患者の移送に係る出動件数及び搬送人員は、各集計数値から除いている。）。

### 1. 出動件数

- (1) 出動件数は、90,783件となり、前年比11,526件減少した。これはおよそ5.8分に1回出動し、市民21.6人のうち1人が救急車を要請したことになる。なお、札幌市保健福祉局からの協力依頼に基づく新型コロナウイルス感染症患者の移送に係る出動件数は、1,471件であった。
- (2) 1日あたりの最高出動件数は、349件(8月27日)であり、1日あたりの平均出動件数は248.0件であった。
- (3) 出動件数が最も多い救急隊は、八軒救急隊(3,605件)。次いで豊水救急隊(3,444件)、白石救急隊(3,381件)の順である。1隊あたりの平均は2,658.9件である。
- (4) 最も多い行政区は、中央区(14,956件)。次いで東区(12,661件)、北区(12,352件)の順である。
- (5) 最も多い消防署は、中央署(14,941件)。次いで東署(13,253件)、北署(11,828件)の順である。
- (6) 最も多い月は、1月(9,019件)。次いで8月(8,139件)、2月(7,909件)の順である。
- (7) 最も多い曜日は、月曜日(13,466件)。次いで金曜日(13,355件)、木曜日(13,214件)の順である。
- (8) 最も多い時間帯は、10時台(5,713件)。次いで9時台(5,548件)、11時台(5,213件)の順である。

### 2. 事故種別

- (1) 急病は59,803件となり、前年比7,621件減少した。全出動件数に占める割合は65.9%となった。
- (2) 一般負傷は13,978件となり、前年比1,301件減少した。全出動件数に占める割合は15.4%となった。
- (3) 交通事故は3,303件となり、前年比692件減少した。全出動件数に占める割合は3.6%となった。
- (4) その他の事故種別（急病・一般負傷・交通事故を除く。）は、合わせて13,699件となった。主な種別は、転院搬送(7,857件)である。

### 3. 搬 送 人 員 等

- (1) 搬送人員は、77,284 人となり、前年比 11,614 人減少した。これは、市民 25.4 人のうち 1 人を救急車により医療機関へ搬送したことになる。なお、札幌市保健福祉局からの協力依頼に基づく新型コロナウイルス感染症患者の移送に係る搬送人員は、1,590 人であった。
- (2) 搬送人員の性別は、男性 36,066 人 (46.7%)、女性 41,218 人 (53.3%) である。性別の違いによる傾向は、労働災害、運動競技において比較的男性が多く、自損行為において比較的女性が多い。
- (3) 傷病程度は、軽症 (外来診療) 36,957 人 (47.8%)、中等症 (入院診療) 36,585 人 (47.3%)、重症 (長期入院) 2,371 人 (3.1%)、死亡 1,360 人 (1.8%)、その他 11 人 (0.01%) である。
- (4) 診療科目は、内科系 20,653 人 (26.7%)、脳神経外科系 17,981 人 (23.3%)、整形・形成外科系 11,443 人 (14.8%)、循環器科系 7,691 人 (10.0%)、消化器科系 6,615 人 (8.6%) である。
- (5) 救急告示医療機関への搬送は、62,711 人 (81.1%) である。
- (6) 夜間急病センターへの搬送は、2,749 人 (3.6%) であり、前年比 436 人減少している。
- (7) 医療機関別の搬送は、国・公立 7,659 人 (9.9%)、公的 1,240 人 (1.6%)、私的 68,385 人 (88.5%) である。
- (8) 救急業務に要する所要時間及び走行距離は、出動から現場到着まで平均 6.9 分 (119 番通報から現場まで平均 7.8 分)、現場までの走行距離は平均 2.4km である。また、現場活動時間は平均 19.7 分、現場から医療機関まで平均 10.8 分、現場から医療機関までの走行距離は平均 5.8km である。
- (9) 救急隊が行った応急処置 (観察含む) は、血中酸素飽和度測定、血圧測定、心音・呼吸音等の聴診、体温測定、心電図測定、その他の観察、酸素投与、被覆、固定等である。

### 4. 応急手当の普及啓発実施状況

市民に対する応急手当の指導は、従前、各消防機関で独自に内容を定めていたが、総務省消防庁から「応急手当の普及啓発活動の推進に関する要綱」(平成 5 年 3 月制定)が示されたことから、指導内容等は全国的に統一されている。

本市においては、同要綱に基づき応急手当に関する各種講習 (以下「普及講習」という。)を行い、広く市民に応急手当の技術と知識を啓発している。

また、一般市民にも AED (自動体外式除細動器) の使用が認められたことにより、平成 17 年 4 月 1 日から、普及講習に AED の使用方法を取り入れている。

- (1) 令和 2 年中の普及講習は、259 回実施し、6,895 人が受講している。
- (2) 受講者の区分は、学校関係が 5,476 人 (79.4%)、市民 (事業所等) が 1,003 人 (14.5%)、保育士等が 165 人 (2.4%) の順である。

#### 救急業務状況 (令和 2 年中)

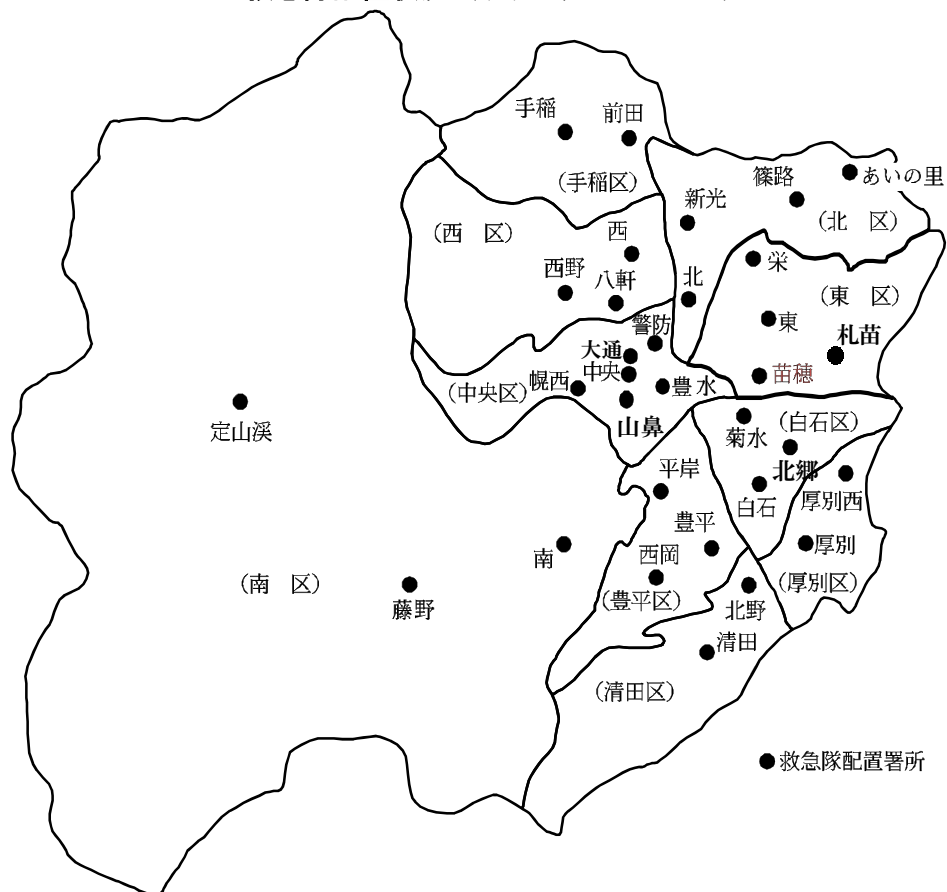
種 別	令和 2 年	1 日平均	1 隊平均	前年 (令和元年)
出 動 件 数	90,783	248.0	2,658.9	102,309
出 動 人 員	282,794	774.8	8,317.5	319,589
傷 病 者 搬 送 件 数	76,945	210.8	2,263.1	88,431
傷 病 者 不 搬 送 件 数	13,838	37.9	407.0	13,878
うち医師等搬送件数	185	0.51	5.4	280
搬 送 人 員	77,284	211.7	2,273.1	88,898
走 行 距 離 (km)	1,118,636	3,064.8	32,901.1	1,230,643
所 要 時 間 (分)	5,629,416	15,423.1	165,571.1	6,097,772

### 救急業務の推移 (過去5年間)

(単位：件、人)

年別	総数	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動	一般負傷	加害	自損	急病	その他	
出動件数	28 29 30 元 2	<b>91,426</b> <b>93,614</b> <b>98,182</b> <b>102,309</b> <b>90,783</b>	449 447 464 469 <b>442</b>	11 6 109 1 <b>2</b>	8 7 16 11 <b>9</b>	4,188 4,243 3,936 3,995 <b>3,303</b>	588 637 606 661 <b>604</b>	353 404 427 410 <b>191</b>	13,975 14,567 14,985 15,279 <b>13,978</b>	536 472 426 435 <b>367</b>	1,185 1,070 1,200 1,252 <b>1,303</b>	58,371 59,659 63,985 67,424 <b>59,803</b>	11,762 12,102 12,028 12,372 <b>10,781</b>
搬送件数	28 29 30 元 2	<b>78,847</b> <b>80,891</b> <b>85,467</b> <b>88,431</b> <b>76,945</b>	65 68 81 58 <b>76</b>	9 3 93 1 <b>1</b>	2 2 3 2 <b>-</b>	3,611 3,621 3,320 3,396 <b>2,738</b>	568 617 589 638 <b>584</b>	346 397 419 394 <b>186</b>	12,721 13,101 13,530 13,733 <b>12,478</b>	377 333 301 306 <b>266</b>	886 786 896 942 <b>973</b>	52,098 53,335 57,181 59,885 <b>51,874</b>	8,164 8,628 9,054 9,076 <b>7,769</b>
不搬送件数	28 29 30 元 2	<b>12,579</b> <b>12,723</b> <b>12,715</b> <b>13,878</b> <b>13,838</b>	384 379 383 411 <b>366</b>	2 3 16 - <b>1</b>	6 5 13 9 <b>9</b>	577 622 616 599 <b>565</b>	20 20 17 23 <b>20</b>	7 7 8 16 <b>5</b>	1,254 1,466 1,455 1,546 <b>1,500</b>	159 139 125 129 <b>101</b>	299 284 304 310 <b>330</b>	6,273 6,324 6,804 7,539 <b>7,929</b>	3,598 3,474 2,974 3,296 <b>3,012</b>
搬送人員	28 29 30 元 2	<b>79,383</b> <b>81,411</b> <b>85,999</b> <b>88,898</b> <b>77,284</b>	73 76 119 68 <b>85</b>	9 3 96 1 <b>1</b>	2 2 3 2 <b>-</b>	3,997 3,965 3,621 3,718 <b>2,971</b>	569 619 642 639 <b>586</b>	346 404 425 396 <b>186</b>	12,752 13,131 13,565 13,754 <b>12,501</b>	389 340 311 312 <b>269</b>	887 787 898 942 <b>974</b>	52,190 53,447 57,255 59,986 <b>51,938</b>	8,169 8,637 9,064 9,080 <b>7,773</b>

### 救急隊配置状況 (令和3年4月1日時点)



行政区別・月別・曜日別救急出動状況（令和2年中）

（単位：件）

行政区	総数	火災	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
<b>総数</b>	<b>90,783</b>	<b>442</b>	<b>2</b>	<b>9</b>	<b>3,303</b>	<b>604</b>	<b>191</b>	<b>13,978</b>	<b>367</b>	<b>1,303</b>	<b>59,803</b>	<b>10,781</b>
<b>行政区</b>												
中央区	14,956	67	-	1	520	116	29	2,289	94	248	8,785	2,807
北区	12,352	59	1	-	511	61	14	1,931	58	183	8,544	990
東区	12,661	77	-	-	520	94	35	1,769	56	164	8,161	1,785
白石区	9,917	48	-	2	370	87	21	1,492	42	144	6,732	979
厚別区	5,927	29	-	-	158	42	14	938	15	76	3,926	729
豊平区	9,972	52	-	-	362	55	24	1,545	41	166	6,707	1,020
清田区	4,116	16	1	-	166	14	10	662	8	65	2,795	379
南区	6,447	22	-	2	194	39	20	1,080	13	69	4,347	661
西区	9,049	39	-	3	286	66	16	1,425	26	125	6,096	967
手稲区	5,347	32	-	1	200	30	7	844	13	62	3,697	461
市外	39	1	-	-	16	-	1	3	1	1	13	3
<b>月別</b>												
1月	9,019	46	-	-	208	56	14	1,432	26	105	5,996	1,136
2月	7,909	40	-	-	218	61	18	1,389	30	99	5,145	909
3月	7,028	31	1	-	199	37	3	997	37	110	4,739	874
4月	6,563	47	-	1	202	39	6	905	27	88	4,519	729
5月	6,902	30	-	2	249	45	-	1,010	25	89	4,665	787
6月	7,049	26	-	-	301	44	12	1,074	37	101	4,569	885
7月	7,703	30	-	-	351	46	23	1,195	28	134	4,966	930
8月	8,139	37	1	2	382	59	32	1,181	38	105	5,367	935
9月	7,522	30	-	-	338	53	25	1,173	31	128	4,870	874
10月	7,850	43	-	2	384	45	36	1,186	26	131	5,056	941
11月	7,356	36	-	2	233	61	14	1,129	33	107	4,868	873
12月	7,743	46	-	-	238	58	8	1,307	29	106	5,043	908
<b>曜日別</b>												
月曜	13,466	57	1	3	472	99	18	1,966	25	192	8,997	1,636
火曜	12,736	71	1	1	503	96	21	1,935	59	189	8,257	1,603
水曜	12,944	69	-	-	470	92	30	1,960	36	180	8,504	1,603
木曜	13,214	61	-	4	459	110	18	2,104	64	199	8,549	1,646
金曜	13,355	63	-	-	514	100	17	1,977	48	187	8,663	1,786
土曜	12,620	64	-	1	502	63	39	2,059	59	177	8,311	1,345
日曜	12,448	57	-	-	383	44	48	1,977	76	179	8,522	1,162

救急隊別出動状況（令和2年中）

（単位：件、人）

隊	総出動件数に対する比率	総 数	搬送件数	搬送人員
<b>総 数</b>	<b>100%</b>	<b>90,783</b>	<b>76,945</b>	<b>77,284</b>
<b>局警防部 計</b>	<b>1.1%</b>	<b>1,032</b>	<b>842</b>	<b>845</b>
警 防	1.1%	1,032	842	845
<b>中央消防署 計</b>	<b>16.5%</b>	<b>14,941</b>	<b>12,329</b>	<b>12,382</b>
中 央	3.3%	3,039	2,424	2,437
大 通	3.2%	2,921	2,351	2,363
豊 水	3.8%	3,444	2,798	2,810
幌 西	3.2%	2,949	2,544	2,555
山 鼻	2.9%	2,588	2,212	2,217
<b>北消防署 計</b>	<b>13.0%</b>	<b>11,828</b>	<b>9,884</b>	<b>9,942</b>
北	3.7%	3,342	2,703	2,727
北エルム	1.7%	1,554	1,260	1,263
篠 路	2.8%	2,557	2,134	2,144
新 光	3.2%	2,874	2,470	2,485
あいの里	1.7%	1,501	1,317	1,323
<b>東消防署 計</b>	<b>14.6%</b>	<b>13,253</b>	<b>11,452</b>	<b>11,506</b>
東	3.3%	2,961	2,574	2,582
東モエレ	1.6%	1,477	1,318	1,325
栄	3.3%	3,009	2,655	2,669
札 苗	2.8%	2,574	2,349	2,363
苗 穂	3.6%	3,232	2,556	2,567
<b>白石消防署 計</b>	<b>10.1%</b>	<b>9,208</b>	<b>7,742</b>	<b>7,770</b>
白 石	3.7%	3,381	2,841	2,849
菊 水	3.3%	3,018	2,498	2,511
北 郷	3.1%	2,809	2,403	2,410
<b>厚別消防署 計</b>	<b>5.6%</b>	<b>5,127</b>	<b>4,584</b>	<b>4,604</b>
厚 別	3.2%	2,884	2,589	2,598
厚別西	2.5%	2,243	1,995	2,006
<b>豊平消防署 計</b>	<b>10.0%</b>	<b>9,045</b>	<b>7,623</b>	<b>7,648</b>
豊 平	3.5%	3,202	2,751	2,764
西 岡	2.7%	2,478	2,120	2,125
平 岸	3.7%	3,365	2,752	2,759
<b>清田消防署 計</b>	<b>6.4%</b>	<b>5,803</b>	<b>5,139</b>	<b>5,160</b>
清 田	3.0%	2,726	2,406	2,416
北 野	3.4%	3,077	2,733	2,744
<b>南消防署 計</b>	<b>5.6%</b>	<b>5,077</b>	<b>4,475</b>	<b>4,502</b>
南	2.9%	2,616	2,310	2,321
定山溪	0.4%	406	346	351
藤 野	2.3%	2,055	1,819	1,830
<b>西消防署 計</b>	<b>11.1%</b>	<b>10,078</b>	<b>8,285</b>	<b>8,314</b>
西	3.6%	3,312	2,760	2,774
八 軒	4.0%	3,605	2,812	2,819
西 野	3.5%	3,161	2,713	2,721
<b>手稲消防署 計</b>	<b>5.5%</b>	<b>5,009</b>	<b>4,261</b>	<b>4,282</b>
手 稲	2.9%	2,656	2,259	2,274
前 田	2.6%	2,353	2,002	2,008
<b>特設救急隊</b>	<b>0.4%</b>	<b>382</b>	<b>329</b>	<b>329</b>

(注) 1. 比率(%)は、小数第二位を四捨五入する。計または総数と各比率は、必ずしも一致しない。  
 2. 特設救急隊は、期間を定めて特別に編成・運用した救急隊の出動状況を計上する。

期 間	出動件数	出動→現場		現場活動時間	現場→医療機関		出動→帰署(所)	
		所要時間	走行距離		所要時間	走行距離	所要時間	走行距離
		平均(分)	平均(km)		平均(分)	平均(分)	平均(km)	平均(分)
通 年	90,783	6.9	2.4	19.7	10.8	5.8	62.0	12.3
冬 季	24,671	7.3	2.4	19.5	11.5	5.9	63.3	12.4
夏 季	22,891	6.7	2.3	19.7	10.5	5.7	61.2	12.1

(注) 1. 走行距離は、少数第二位を四捨五入する。  
 2. 冬季～1月、2月、12月、夏季～6月、7月、8月の各3か月間の運用状況を計上する。

時間別救急出動状況 (令和2年中)

(単位：件)

時間別	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
総数	90,783	442	2	9	3,303	604	191	13,978	367	1,303	59,803	10,781
0	2,451	25	-	-	44	5	-	305	32	53	1,719	268
1	2,256	18	-	1	41	4	-	283	25	54	1,592	238
2	1,980	13	-	-	29	3	-	210	28	33	1,463	201
3	1,800	15	-	-	25	3	-	174	11	37	1,356	179
4	1,688	7	-	-	18	11	-	175	10	38	1,262	167
5	1,983	14	-	-	46	10	1	261	10	28	1,468	145
6	2,541	17	-	1	98	14	4	353	12	41	1,844	157
7	3,249	10	1	1	151	20	3	532	10	48	2,338	135
8	4,479	20	-	-	199	46	3	846	10	47	3,089	219
9	5,548	13	-	-	186	59	9	1,017	15	42	3,549	658
10	5,713	15	1	1	183	71	11	961	11	55	3,408	996
11	5,213	22	-	1	201	64	24	846	17	59	3,075	904
12	5,125	27	-	-	198	29	23	844	9	56	3,044	895
13	4,928	21	-	-	154	51	15	797	5	50	2,998	837
14	4,760	18	-	-	191	42	20	746	10	60	2,912	761
15	4,682	16	-	1	225	55	9	777	21	55	2,814	709
16	4,655	13	-	-	230	28	15	736	9	66	2,825	733
17	4,884	17	-	-	301	24	9	808	14	79	3,041	591
18	4,598	36	-	1	239	20	15	751	9	73	3,065	389
19	4,273	27	-	-	193	22	12	613	20	72	2,998	316
20	4,055	18	-	-	133	8	9	593	19	75	2,870	330
21	3,722	22	-	-	84	10	5	503	21	53	2,695	329
22	3,289	15	-	2	77	4	3	462	15	65	2,351	295
23	2,911	23	-	-	57	1	1	385	24	64	2,027	329



性別・年代別搬送状況（令和2年中）

（単位：人）

区分	総数	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動	一般負傷	加害	自損	急病	その他
総数	77,284	85	1	-	2,971	586	186	12,501	269	974	51,938	7,773
<b>性 別</b>												
男	36,066	51	-	-	1,625	424	141	5,098	140	283	24,487	3,817
女	41,218	34	1	-	1,346	162	45	7,403	129	691	27,451	3,956
<b>年 代 別</b>												
新生児	255	-	-	-	-	-	-	5	-	-	39	211
乳幼児	2,577	4	-	-	113	-	-	755	1	-	1,530	174
少年	1,926	4	-	-	271	3	101	333	9	70	1,029	106
成人	27,313	48	-	-	1,896	469	76	2,820	206	795	18,825	2,178
高齢者①	12,212	14	-	-	373	104	6	1,855	33	56	8,324	1,447
高齢者②	16,067	9	-	-	236	8	3	2,927	15	30	10,986	1,853
高齢者③	16,934	6	1	-	82	2	-	3,806	5	23	11,205	1,804

- （注）
1. 新生児 生後28日未満の者
  2. 乳幼児 生後28日以上、満7歳未満の者
  3. 少年 満7歳以上、満18歳未満の者
  4. 成人 満18歳以上、満65歳未満の者
  5. 高齢者① 満65歳以上、満75歳未満の者
  6. 高齢者② 満75歳以上、満85歳未満の者
  7. 高齢者③ 満85歳以上の者

<b>傷 病 程 度</b>												
死亡	1,360	10	-	-	22	5	-	97	1	108	1,087	30
重症 長期入院	2,371	10	-	-	54	18	1	196	3	80	1,631	378
中等症 入院診療	36,585	18	-	-	417	189	36	4,792	32	423	23,553	7,125
軽症 外来診療	36,957	47	1	-	2,478	374	149	7,415	233	363	25,657	240
その他	11	-	-	-	-	-	-	1	-	-	10	-

## 事 故 種 別 救 急

事故種別	区 分	
	総 数	
火 災	直接火災に起因したもので、建物火災現場で発生したもの 〃 建物以外の火災現場で発生したもの	
自然災害	自然現象に起因する災害	
水 難	水泳中の溺者または水中転落等によるもの	
交 通	交通機関相互の衝突、接触によるもの 転落、横転等交通機関の単独の事故によるもの 歩行者と交通機関との衝突によるもの 交通機関の事故で前各号に該当しないもの	
労 災	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した転落事故 〃 〃 感電事故 〃 〃 ガス類中毒事故 〃 〃 はさまれ事故 〃 〃 前各号以外の事故	
運 動	組織的運動競技中に発生した運動競技を実施した者の事故 〃 〃 の審判員及び関係者の事故 観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したもの 運動競技を目的とした練習中に発生した事故	
一 般	ガスにおける中毒事故 異物による気道閉鎖事故 異物の誤飲事故 スケートによる遊戯中に発生したもの スキー、スノーボードによる遊戯中に発生したもの 火傷によるもの 雪道の自己転倒 前各号以外で屋内において発生したけが 〃 屋外において発生したけが	
加 害	犯罪による事故であることが明白なもの 犯罪と明白でないもので、傷害を加えられたもの	
自 損	毒物・薬物を使用したもの 自殺の目的でガスを使用したもの 首くくりで自殺を行ったもの 刃物で自殺を行ったもの 河川、海、交通機関等に投身したもの 前各号以外の方法で自殺を行ったもの	
急 病	脳外科系疾患 内科系疾患 小児科系疾患 外科・整形外科系疾患 産婦人科系疾患 急性アルコール中毒 前各号以外の疾患	
そ の 他	転院 (うち夜間急病センターからの転院) 正常分娩 医師、看護師を搬送したもの 医薬品等の輸送によるもの 誤報、いたずら等によるもの その他	

- (注) 1. 重症(長期入院)は、3週間以上の入院加療を必要とするもの。  
2. 中等症(入院診療)は、3週間未満の入院加療を必要とするもの。  
3. 軽症(外来診療)は、入院加療を必要としないもの。  
4. その他は、傷病程度が判明しないもの、医師の診断がないもの、その他の場所に搬送

状 況 (令和2年中)

(単位：件、人)

(各合計)	出 動 件 数			搬送人員	傷 病 程 度				
	総数	搬送件数	不 搬 送 件 数		死亡	重症 長期入院	中等症 入院診療	軽症 外来診療	その他
	<b>90,783</b>	<b>76,945</b>	<b>13,838</b>	<b>77,284</b>	<b>1,360</b>	<b>2,371</b>	<b>36,585</b>	<b>36,957</b>	<b>11</b>
(442)	<b>410</b>	63	347	71	9	9	15	38	-
	<b>32</b>	13	19	14	1	1	3	9	-
(2)	<b>2</b>	1	1	1	-	-	-	1	-
(9)	<b>9</b>	-	9	-	-	-	-	-	-
(3,303)	<b>1,923</b>	1,589	334	1,773	10	26	155	1,582	-
	<b>746</b>	605	141	642	3	8	151	480	-
	<b>611</b>	530	81	542	9	19	107	407	-
	<b>23</b>	14	9	14	-	1	4	9	-
(604)	<b>154</b>	150	4	150	3	7	66	74	-
	<b>3</b>	3	-	3	-	2	1	-	-
	<b>2</b>	1	1	1	-	-	1	-	-
	<b>46</b>	45	1	46	1	2	22	21	-
	<b>399</b>	385	14	386	1	7	99	279	-
(191)	<b>70</b>	68	2	68	-	1	15	52	-
	<b>1</b>	1	-	1	-	-	-	1	-
	<b>-</b>	-	-	-	-	-	-	-	-
	<b>120</b>	117	3	117	-	-	21	96	-
(13,978)	<b>17</b>	11	6	13	-	1	6	6	-
	<b>255</b>	214	41	214	53	32	64	65	-
	<b>281</b>	218	63	219	-	1	53	165	-
	<b>16</b>	16	-	16	-	-	3	13	-
	<b>71</b>	68	3	68	-	1	22	45	-
	<b>108</b>	99	9	101	-	4	13	84	-
	<b>911</b>	821	90	824	-	6	326	492	-
	<b>8,727</b>	8,035	692	8,044	35	85	3,471	4,452	1
	<b>3,592</b>	2,996	596	3,002	9	66	834	2,093	-
(367)	<b>353</b>	259	94	262	1	3	32	226	-
	<b>14</b>	7	7	7	-	-	-	7	-
(1,303)	<b>586</b>	526	60	526	1	17	314	194	-
	<b>30</b>	14	16	14	3	-	9	2	-
	<b>271</b>	134	137	134	75	24	15	20	-
	<b>233</b>	167	66	168	0	11	40	117	-
	<b>100</b>	82	18	82	26	23	23	10	-
	<b>83</b>	50	33	50	3	5	22	20	-
(59,803)	<b>8,624</b>	8,464	160	8,466	29	497	4,486	3,454	-
	<b>34,608</b>	31,688	2,920	31,720	988	1,029	15,344	14,351	8
	<b>2,190</b>	1,981	209	1,987	8	11	475	1,493	-
	<b>2,623</b>	2,366	257	2,366	-	18	1,052	1,296	-
	<b>414</b>	379	35	395	-	2	173	220	-
	<b>974</b>	790	184	790	-	-	96	694	-
	<b>10,370</b>	6,206	4,164	6,214	62	74	1,927	4,149	2
(10,781)	<b>7,857</b>	7,735	122	7,739	29	377	7,106	227	-
	<b>(493)</b>	(492)	(1)	(492)	(1)	(2)	(473)	(16)	(-)
	<b>-</b>	-	-	-	-	-	-	-	-
	<b>185</b>	-	185	-	-	-	-	-	-
	<b>3</b>	-	3	-	-	-	-	-	-
	<b>768</b>	-	768	-	-	-	-	-	-
	<b>1,968</b>	34	1,934	34	1	1	19	13	-

したものの等。

市内・市外・国外居住別・診療科目別搬送状況（令和2年中）

（単位：人）

区分	総数	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動	一般負傷	加害	自損	急病	その他
総数	77,284	85	1	-	2,971	586	186	12,501	269	974	51,938	7,773

市内・市外・国外 居住別

市内 居住者	74,707	82	1	-	2,788	528	153	12,114	258	926	50,723	7,134
市外 居住者	2,412	3	-	-	171	57	32	359	9	31	1,128	622
国外 居住者	75	-	-	-	3	-	1	21	1	-	47	2
その他	90	-	-	-	9	1	-	7	1	17	40	15

（注） その他は、住所が判明しない者とする。

診療科目

内科	20,653	7	-	-	12	16	10	343	3	393	18,778	1,091
呼吸器科	3,895	18	-	-	1	2	1	129	-	11	2,982	751
消化器科	6,615	-	-	-	4	2	-	99	-	139	4,979	1,392
循環器科	7,691	3	-	-	9	-	2	73	-	59	6,372	1,173
精神科	968	-	-	-	-	-	-	7	1	51	771	138
小児科	2,704	-	-	-	15	-	3	212	-	6	2,079	389
産婦人科	909	-	-	-	11	-	-	9	2	1	476	410
泌尿器科	1,553	-	-	-	-	-	-	29	1	-	1,218	305
外科	1,734	45	-	-	113	124	5	760	29	236	266	156
整形・形成外科	11,443	8	1	-	1,843	278	125	5,923	73	53	2,447	692
脳神経外科	17,981	3	-	-	958	155	35	4,760	155	22	10,725	1,168
眼科	88	-	-	-	-	5	5	29	2	-	37	10
耳鼻咽喉科	688	-	-	-	-	-	-	56	1	-	586	45
歯科・口腔外科	101	-	-	-	3	-	-	51	1	-	42	4
その他	261	1	-	-	2	4	-	21	1	3	180	49

医療機関別搬送状況 (令和2年中)

(単位：人)

区分	総数	国・公立	公的	私的
<b>総数</b>	<b>77,284</b>	<b>7,659</b>	<b>1,240</b>	<b>68,385</b>
救急告示医療機関	62,711	7,322	1,186	54,203
その他の医療機関	14,573	337	54	14,182

告示医療機関の状況 (令和3年4月1日時点)

(単位：施設)

区分	総数	国・公立	公的	私的	
				病院	診療所
<b>総数</b>	<b>65</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>54</b>	<b>4</b>
中央	15	2	1	11	1
北	6	1	-	4	1
東	11	-	-	9	2
白石	4	1	-	3	-
厚別	6	-	-	6	-
豊平	5	-	-	5	-
清田	4	-	-	4	-
南	5	1	-	4	-
西	7	1	-	6	-
手稲	2	-	-	2	-

転送回数別搬送状況 (令和2年中)

(単位：人)

事故種別	総数	0回	1回	2回	3回
<b>総数</b>	<b>78,874</b>	<b>78,781</b>	<b>92</b>	<b>1</b>	<b>-</b>
急病	51,938	51,868	70	-	-
交通	2,971	2,970	1	-	-
一般	12,501	12,490	11	-	-
その他	11,464	11,453	10	1	-

- (注) 1. その他は、加害、労働災害、運動競技等による事故種別とする。  
 2. 転送回数の0回は、最初に搬送した医療機関へ収容した場合。  
 1回とは、最初に搬送した医療機関へ収容できず、次に搬送した医療機関（2件目）へ収容した場合。  
 2回とは、更に搬送した医療機関（3件目）へ収容した場合。

事故別不搬送扱いの内容（令和2年中）

（単位：件）

区 分	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
<b>総 数</b>	<b>13,838</b>	<b>366</b>	<b>1</b>	<b>9</b>	<b>565</b>	<b>20</b>	<b>5</b>	<b>1,500</b>	<b>101</b>	<b>330</b>	<b>7,929</b>	<b>3,012</b>
傷病者なし	2,226	320	1	2	55	-	1	74	9	6	111	1,647
拒否・辞退	784	1	-	-	70	-	-	154	20	25	389	125
めいてい	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
死 亡	1,309	4	-	5	2	0	0	14	1	156	1,087	40
現場処置	7,505	29	-	1	369	11	3	1,073	63	125	5,481	350
誤報・いたづら	311	3	-	1	-	-	-	-	-	-	4	303
自家用車	5	-	-	-	1	-	-	1	-	1	1	1
タクシー	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警察車両	20	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12	5
そ の 他	1,672	9	-	-	68	9	1	184	8	14	841	538

（注） その他は、医師等搬送後の不搬送、途中引揚等とする。

救急隊員が行った応急処置（令和2年中）

（単位：人）

応急処置 種類	傷病者数	応急処置 種類	傷病者数
血中酸素飽和度測定	75,321	C P R	1,698
血 圧 測 定	71,637	胸 骨 圧 迫	139
聴 診（聴診器）	53,977	人 工 呼 吸	265
体 温 測 定	74,560	除 細 動	147
心 電 図 測 定	28,091	気道確保（用手）	1,824
心電図伝送（FOMA端末）	160	気道確保（器具）	1,282
酸 素 投 与	11,660	補 助 呼 吸	462
被 覆	3,844	静 脈 路 確 保	1,824
止 血	1,173	アドレナリン投与	868
保 温	292	血 糖 測 定	765
冷 却	207	ブドウ糖投与	82
嘔 吐 介 助	2,161	喉頭展開（喉頭鏡）	145
吸 引	474	ビデオ喉頭鏡	21
固定（各種器具等）	5,058	そ の 他	59

（注） 搬送人員（計：77,284人）を対象に、応急処置を行った傷病者の人数を計上する。

救急搬送所要時間状況（令和2年中）

（単位：件）

出動から到着までの所要時間別出動件数

事故種別	総 数	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
総 数	90,783	1,667	16,413	63,120	9,360	223
急 病	59,803	931	10,355	42,144	6,263	110
交 通	3,303	106	658	2,095	429	15
一 般	13,978	247	2,615	9,547	1,506	63
そ の 他	13,699	383	2,785	9,334	1,162	35

現場から病院到着までの所要時間別搬送件数

事故種別	総 数	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
総 数	76,945	41,230	28,411	6,324	926	53	1
急 病	51,874	28,218	19,002	4,058	574	22	-
交 通	2,738	1,521	970	204	40	3	-
一 般	12,478	6,918	4,376	997	176	11	-
そ の 他	9,855	4,573	4,063	1,065	136	17	1

出動から病院到着までの所要時間別搬送件数

事故種別	総 数	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
総 数	76,945 (77,284)	7 (7)	2,792 (2,794)	22,388 (22,416)	46,706 (46,950)	4,930 (4,993)	122 (124)
急 病	51,874 (51,938)	2 (2)	1,405 (1,406)	14,539 (14,548)	32,457 (32,502)	3,385 (3,394)	86 (86)
交 通	2,738 (2,971)	-	74 (74)	678 (694)	1,772 (1,937)	211 (261)	3 (5)
一 般	12,478 (12,501)	-	310 (310)	3,188 (3,191)	7,988 (8,006)	974 (976)	18 (18)
そ の 他	9,855 (9,874)	5 (5)	1,003 (1,004)	3,983 (3,983)	4,489 (4,505)	360 (362)	15 (15)

(注) 1. その他は、加害、労働災害、運動競技等による事故種別とする。  
2. ( ) 内は、搬送人員を示す。

主な救急資器材現有状況（令和3年4月1日現在）

資 器 材 名	総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
観 察 用 資 器 材												
聴 診 器 ・ 血 圧 計 (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
心 電 計 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
呼 気 二 酸 化 炭 素 測 定 器 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
血 糖 測 定 器 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
呼 吸 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材												
自 動 式 人 工 呼 吸 器 (一 式) (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
手 動 式 人 工 呼 吸 器 (成 人 ・ 小 児 用) (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
手 動 式 人 工 呼 吸 器 (新 生 児 用) (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
自 動 酸 素 吸 入 装 置 (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
加 湿 流 量 計 酸 素 吸 入 装 置 (基)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
吸 引 器 一 式 (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
喉 頭 鏡 ・ マ ギ ー ル 鉗 子 (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
自 動 体 外 式 除 細 動 器 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
輸 液 ・ 薬 剤 セ ッ ト (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
気 管 挿 管 セ ッ ト (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
ビ デ オ 喉 頭 鏡 (組)	34	1	5	5	5	3	2	3	2	3	3	2
自 動 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器 (一 式) (組)	13	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1
創 傷 等 保 護 資 器 材												
梯 状、マ ジ ッ ク ・ ギ プ ス 一 式 (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
搬 送 用 資 器 材												
ス ト レ ッ チ ャ ー (椅 子 式 担 架 兼 用 を 含 む) (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
椅 子 式 担 架 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
布 担 架、折 り た た み 式 担 架 (組)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
バ ッ ク ボ ー ド (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3
通 信 用 装 置												
携 帯 電 話 (台)	45	2	7	6	7	4	3	3	3	4	3	3